

質問

答え

ラリタン セキュア スイッチ

ラリタンのセキュアスイッチとは何ですか？

ラリタンセキュアスイッチ（RSS）は、米国政府機関や軍事機関のシステムに対するハッカーやサイバー攻撃を防ぎ、必要とされる生産的で安全なデスクトップアクセスを提供します。RSSは、システム間での不正なデータフロー、物理的および論理的な改ざん、データの流出防止、不正な侵入から保護する事を目的とした 3.0 Peripheral Sharing Protection Profile の厳しい要件を満たすことがテストラボによって認定されています。また、Common Access Card（CAC）認証がサポートされ、不正なUSB周辺機器（フラッシュドライブなど）はブロックされます。

NIAPとは何ですか？

National Information Assurance Partnership（NIAP）は、NIAP Common Criteria Evaluation_and_Validation Scheme（CCEVS）検証機関の管理を含む、米国におけるCommon Criteriaの実装を担当しています。NIAPは、Common Criteriaを利用した情報セキュリティ製品の検査について、民間のテストラボを運用・承認するためのプログラムを開発します。これは、NISTの"National Voluntary Laboratory Accreditation Program"と協働しています。

Protection Profileとは何ですか？

Protection Profile（PP）は、ISO / IEC 15408およびCommon Criteria（CC）に基づく認証プロセスの一部として使用されるドキュメントです。セキュリティターゲット（ST）の一般的な形式として、通常はユーザーまたはユーザーコミュニティによって作成され、情報保証のセキュリティ要件の実装に依存しない仕様を提供しています。PPは、脅威、セキュリティ対策方針、想定、セキュリティ機能要件（SFR）、セキュリティ保証要件（SAR）、及び原理の組み合わせです。

PPは、特定の情報システム製品ファミリーに関するベンダーの主張を実証する為の、一般的なセキュリティ評価基準を指定します。これは通常、評価保証レベル（EAL）を1～7の数値で指定します。このことは、セキュリティ評価の構造的な深さと厳密さを、サポートドキュメントとテストの形式で示し、製品がPPで指定されたセキュリティ要件を満たしていることを示します。

国立標準技術研究所（NIST）と国家安全保障局（NSA）は、米国政府にとって有効なPPの開発について協力することを同意しています。

Common Criteriaとは何ですか？

Common Criteriaは、コンピューターシステムのユーザーがプロテクションプロファイル（PP）を使用して、セキュリティ機能と保証の要件（SFRとSAR）を指定できるフレームワークであり、ベンダーは製品のセキュリティ属性を実装および定義することができ、テストラボは、製品を評価して、実際にその要求に満たしているかどうかを判断できます。

つまりCommon Criteriaは、コンピュータセキュリティ製品の仕様、実装、および評価のプロセスが、使用する対象の環境に見合ったレベルで、厳密かつ標準的で再現可能な方法で行われたことを保証します。

ラリタンセキュアスイッチは、どのようなビデオインターフェースをサポートしていますか？

アナログとデジタルの両方のビデオ出力を備えたコンピューターに接続できます。これには、古いレガシーシステムで使用されているアナログVGAや、DVIやHDMIなどの新しいデジタルビデオ形式が含まれます。オプション品である RSS-CBL-DVI、RSS-CBL-HDMI、RSS-CBL-DP という3つのKVMコンポケーブルを介して、RSSとターゲットサーバーは接続されます。

ラリタンセキュアスイッチの最大ビデオ解像度はいくつですか？

最大解像度は3840x2400です。

ラリタンセキュアスイッチは、接続されたサーバーへのオーディオ入力をサポートしていますか？

いいえ、サポートしておりません。これは、NIAP PP 3.0において、許可されておりません。